

平成29年度ゆりかご・たいとう、産後ケア 及び乳児家庭全戸訪問の実施結果について

1 各事業目的

ゆりかご・たいとうでは、保健師等の専門職が妊婦に対して面接を行い、「妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制」を強化し、孤立する子育て家庭の支援と乳幼児虐待の予防を図っている。

産後ケアでは、出産後概ね4か月未満の母子に対し、産科医療機関や助産院で心身のケアやサポート及び乳房ケアを行い、産褥期の母親の心身安定と育児不安の解消を図っている。

乳児家庭全戸訪問では、概ね生後4か月未満の乳児のいる全ての家庭を、保健師および助産師が訪問している。産後うつ病の疑いや育児不安など何らかの支援が必要な母親や育児環境の確認が困難な家庭を対象に、関係機関と連携しながら支援を行っている。

2 実施状況

(1) ゆりかご・たいとう(平成28年度事業開始)

実施場所：台東保健所・浅草保健相談センター

(人)

	妊娠届出数	面接実施数	内訳人数・支援状況	
H28	1,922	1,620	1,461(90.2%)	継続支援不要
			132(8.1%)	要支援(保健師による支援)
			27(1.7%)	要支援(日本堤子ども家庭支援センターへ連絡)
	実施率：84.3%			
H29	1,990	1,583	1,426(90.1%)	継続支援不要
			141(8.9%)	要支援(保健師による支援)
			16(1.0%)	要支援(日本堤子ども家庭支援センターへ連絡)
	実施率：79.5%			

実施率 = 面接実施数 ÷ 妊娠届出数

平成28年度については、平成27年度中に妊娠届出済で、平成28年4月1日以降に妊婦である場合も面接実施数に含む。

(2) 産後ケア（平成29年7月事業開始）

利用者数及び延利用日（回）数

	利用者数	延利用日（回）数
宿泊型サービス	36人	187日
外来型乳房ケア	195人	387回

実施施設

宿泊型サービス	永寿総合病院・吉田産婦人科医院・八千代助産院（文京区）
外来型乳房ケア	とりこえ助産院・八千代助産院（文京区）

(3) 乳児家庭全戸訪問

訪問状況

(人)

	対 象	訪問対象数	訪問者数	未訪問者数
H26	H26.4～H27.3 生	1,643	1,554 (94.6%)	89 (5.4%)
H27	H27.4～H28.3 生	1,636	1,574 (96.2%)	62 (3.8%)
H28	H28.4～H29.3 生	1,639	1,568 (95.7%)	71 (4.3%)
H29	H29.4～H30.3 生	1,672	1,608 (96.2%)	64 (3.8%)

未訪問者内訳（平成29年度）

区外転出等42人、里帰り5人、乳児の入院等3人、母の復職1人、訪問辞退12人
死亡1人

支援状況

(人)

	継続支援不要	保健所で 経過観察	要保護児童支援 ネットワークにて支援	計
H26	1,160 (70.6%)	447 (27.2%)	36 (2.2%)	1,643
H27	1,139 (69.6%)	478 (29.2%)	19 (1.2%)	1,636
H28	1,134 (69.2%)	469 (28.6%)	36 (2.2%)	1,639
H29	1,117 (66.8%)	506 (30.3%)	49 (2.9%)	1,672

要保護児童支援ネットワーク

- ・児童福祉法に基づき設置。
- ・要保護児童及びその保護者を的確に支援するために必要な情報を共有し、支援内容等の協議を行う。
- ・関係機関の連絡調整の役割を日本堤子ども家庭支援センターが担う。